

車塚古墳

【くるまづかこふん】

**KURUMAZUKA
KOFUN** イメージ

全国7番目の大きさを誇る巨大円墳
墳丘全体を葺石や敷石が覆っている



前方部はバチ形に大きくひらき未発達な周溝がともなう

姫塚古墳

【ひめづかこふん】

**HIMEZUKA
KOFUN** イメージ

姫塚古墳データ
墳長：29.4m
高さ：約4.4m
前方後方墳
築造時期：古墳時代前期前半

現状は姫塚古墳の墳形は大きく変形しています。

五本松古墳・五本松下古墳（ともに墳丘は残っていない）の調査は一部に留まるため、詳しいことはわかっていません。



造出（つくりだし）があったか不明



姫塚古墳の周溝から
みつかった小型丸底鉢



後方部の墳頂におかれていた

坊主山古墳

【ぼちやのやまこふん】
**BOCHIYANOYAMA
KOFUN** イメージ

那珂川・^{ひぬま}涸沼水系において、最も古い埴輪をともなう



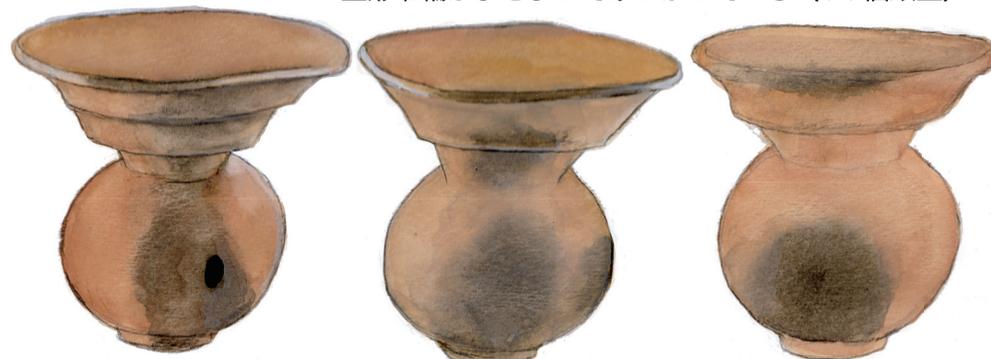
前方部は三方に周濠がともないます。

坊主山古墳データ
墳長：60m級
高さ：5.6m
前方後円墳
築造時期：古墳時代前期後葉

令和2年度に範囲確認調査を実施しています。

車塚古墳からみつかった埴輪（朝顔形円筒埴輪）

壺形埴輪がまとまってみつかった（14個以上）



球形胴壺形埴輪
（三重口縁）

球形胴壺形埴輪
（二重口縁）

車塚古墳データ

直径：88m

高さ：13m

周濠を含む全径：124m

大型円墳

築造時期：古墳時代中期初頭